

「台場怪奇学校」に夏期限定で  
追加シナリオ「ミッチャンの生首伝説」が登場！  
～ アナタは生首を持って歩けますか～

デックス東京ビーチ(東京都港区1-6-1)の台場一丁目商店街にあります  
お化け屋敷「台場怪奇学校」が、夏期限定オバケ屋敷として、新たなシナリオを追加致します。

今年の特別演出のテーマは「生首」です。

古来より「恐ろしい形相の生首」や  
「恨みを話し、空を飛ぶ平将門の生首」など、  
「生首」には無念のうちに果てた者の怨念が  
込められているイメージがあります。  
しかし近年では、異常殺人事件などが増加し、  
「生首」と聞くと、私たちは被害者よりも、加害者を  
連想してしまうのではないのでしょうか？  
今年はこの「生首」に焦点をあて、ゲストは、  
いきなり入口で「生首」を持たされます。  
通常演出なら、クライマックスで待ち受ける筈の  
生首をいきなり渡される事で、その先に待つ  
「生首以上の予想できない恐怖」に、ゲストの  
期待と不安は早くもピークに達することでしょう。



しかし、本当の恐怖はまだ、始まったばかりなのです。

【開催概要】

タイトル : 夏期限定オバケ屋敷 「ミッチャンの生首伝説」

期間 : 2007年7月20日(金) ~ 9月2日(日)

営業時間 : 原則11:00 ~ 20:50 (但し夏期時間拡大あり、詳しくはデックスHPで)

所要時間 : 約5分(ウォークスルー型に付き、時間には個人差あり)

料金 : 中学生以上500円、4歳 ~ 小学生300円

オプション : 1グループに付き追加シナリオ【二人】はプラス300円、【生首】はプラス600円の予定

場所 : デックス東京ビーチ 台場一丁目商店街(シーサイドモール4F)

制作監修 : (株)サンライズエンターテイメント 幽霊ゾンビ

【ストーリー】

40年前に集団自殺のあった閉鎖された学校の旧校舎があった。

そこには今でも首無し幽霊が出ると噂されていた。そこへやってきた謎の霊媒師 杉久男。彼が供養の為と持ち込んだ、少女の精巧な生首が再び悲劇を蘇らせる。現れる首無し幽霊。黒い影。呼びかける少女の名はミッチャン…。40年前に起こった事件の真相とは？

そして少女はなぜ殺されたのか？ …答えは、生首となったミッチャンだけが知っている…。果たして、アナタは無事にミッチャンを供養することができるのでしょうか？

なお、ストーリーおよび、料金などは予告無く変更する場合がございます。

## 【通常シナリオ】

- 1.【御守】:悪霊を退治する青い光の懐中電灯を持って入ります。苦手な人も安心。
- 2.【人型】:人型をお供えする定番のストーリー。

## 【追加シナリオ】

- 3.【二人】:少女ミッチャンと少年のホラーラブストーリー。カップル向け。  
二人で最後まで離れずに脱出できるか?恋のおみくじ付き。
- 4.【生首】:リアルな少女の生首を持って入る前代未聞のストーリー。上級者向け。  
もしかしたら生首が…。生首おみくじ付き。

注:【二人】は300円、【生首】は600円のオプション料金を頂く予定です。

なお、ストーリーおよび、料金などは予告無く変更する場合がございます。

## 【リアルな参加型オバケ屋敷】

巷には、沢山のメディアによる情報が溢れています。  
特に近年はインターネットの普及により大抵の物は知る事が出来ますし、画像や動画でも見ることが出来ます。しかし、本当にそれで良いのでしょうか?  
モニターの向こう側の世界はリアルだけど、実感としてリアルではないのです。

台場怪奇学校はその前身である台場怪奇屋敷の時代から、<ゲスト参加型>のオバケ屋敷を徹底してきました。<自分で歩き、判断して、ミッションを遂行する>  
これが、生きている事をリアルに実感する事、そのものだと考えます。  
アメをお供えさせる、クローゼットを開けさせる、塩を撒く など、このオバケ屋敷の演出は全てが、見せるだけではなく、参加させるからリアルなのです。

## 【台場怪奇学校の人気の秘密は、本物オバケ】

演出をよくする為に役者を売りにするオバケ屋敷があります。オバケを上手に演じてくれます。それも一つの答えだと思います。

しかし役者がするのは演技、芝居です。ゲストに真の恐怖を与える事が出来るでしょうか?  
台場怪奇学校には役者はありません。待っているのは本物のオバケです。  
本気で逃げなければ捕まえて食い殺してしまうかもしれないオバケ達が一年中アナタをお待ちしておりますよ。オバケはそう、オバケ屋敷の中にある冥界の穴からやってくるのです。

## 【幽霊ゾンビ】

平野幽霊と齊藤ゾンビが結成したホラーユニット。最恐のオバケ屋敷の創造を目指している。台場怪奇学校の企画・運営を手がける。お笑いにも手を出すが非常に寒い。

取材、画像の提供依頼などお問合せ先

台場怪奇学校 広報担当 平野幽霊  
TEL:090-9972-6125(平野直通) 不在時は下記へ  
TEL&FAX : 03-3599-1664 (台場怪奇学校)  
MAIL:hirano@sunrise-e.net